

令和7年度 社南小学校便り

チャレンジみなみっこ

TEL 35-2822 FAX 35-2879 E-mail y-min-e@fukui-city.ed.jp

第4号

07.10.2025

感動！福井市連合音楽会(6年)

フェニックスプラザ

曲名「群青」



6月25日(水) 福井市連合音楽会が開催されました。今年の曲名は『群青』。震災の時、別れも告げぬまま、全国各地に散り散りに避難していったクラスの友達を思う歌です。この真実の絆の歌を6年生の子ども達は見事に歌いきってくれました。はじめは、元気いっぱい6年生がこの曲を選ぶのは意外でした。しかし、この曲のテーマである友達を思う心やふるさとに思いをはせる気持ちに、子ども達はきっと共感することができたのだと思います。どの子も曲の意味をよく理解し、気持ちをこめて歌った合唱でした。まちがいなく、福井市の学校で一番の合唱でした！
(岩本晃子)

仲間と一緒に！

私は今日の連音で、今までの練習よりも上手に歌えたと思ったので良かったです。特に自信を持って大きく口を開けて歌えたのが良かったです。最初は自信がなくて口を開けられませんでした。K先生のおかげで練習を重ねて自信ができました。K先生には本番でもサポートしていただき感謝しています。「群青」という曲が大好きで、同じ学校の仲間と歌えたことが特に嬉しいです。他の学校の発表も印象に残りましたが、社南小の6年生が一番でした。これからも仲間と共に音楽を楽しみながら頑張りたいです。

みんなを信じて

このメンバーで「群青」を歌うのはラストだと思い、一生懸命大きく口を開けて歌えたので良かったです。社南6年生の全員を信じて心を1つにして歌ったので今日のようなとても良い合唱になったんだと思います。だからこれから、みんなを信じる場面では、もう信頼しているので一生懸命しようという気持ちになりました。協力すれば、とても良い結果になることを知ったので、秋頃にある体育大会では6-4のみんなと協力して体育大会に取り組みたいと思います。先生たちもみんな泣いていたし、自分たちも一生懸命歌ったので、最高の思い出になりました。これからもみんなで何かする時は「協力」を忘れず頑張っていきたいと思います！！

私の成長への第一歩

歌っているときは、きれいな合唱になっているか心配だったけど、動画で見ると感動するくらいきれいな合唱になっていたのうれしかったです。この連音を通して分かったことは、どれだけ人数が少なくても、どれだけ音を外したとしても、心をこめて、口を大きく開けて歌えば感動できるということです。決してうまくはないけれど、その小さな学校の歌は、心に響いて、気づいたら涙がこぼれていました。だから、歌はうまい、うまくないとかじゃなく、心がこもっているかと口が大きく開いているかで、感動できるか、できないかが決まる。これを、私はこの連音を通して知ることができました。この発見は、私の成長への第一歩なのかもしれないと私は考えています。



最高のパフォーマンス

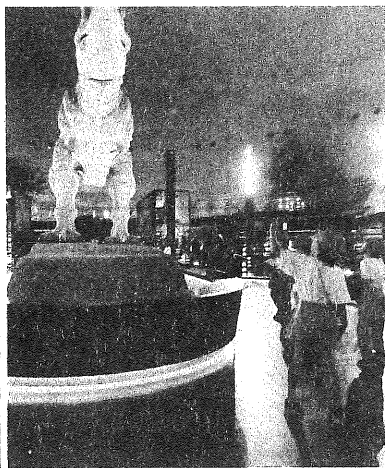
「頭声発声」で歌えたことと音を伸ばせたことが良かったです。「群青」を初めて聴いたときは難しそうでしたが、歌ううちに好きになり、歌詞も覚えめました。最初はハモリで苦労しましたが、家でも練習し、廊下や体育館で全クラスで歌いました。校内発表では練習の成果を発揮できました。本番では、他の学年からのメッセージに励まされて最高のパフォーマンスができました。これまで頑張ってきて良かったです。



先日の部活動地域展開説明会には、たくさん5・6年生の保護者の皆様に参加いただきました。ありがとうございます。中学校の部活動が大きく変わる過渡期です。不安なことや質問等ありましたら、左のQRコードより質問してください。



どうなる？中学校の部活動



3年生 校外学習

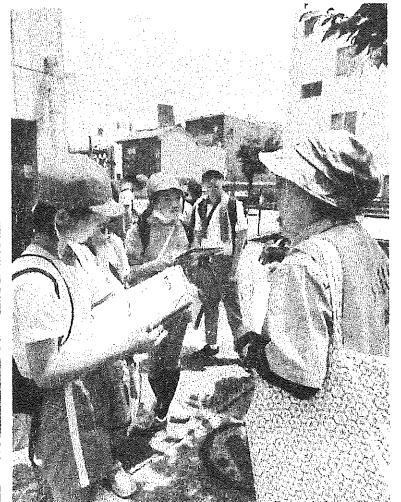
6月12日(木) 3年生が勝山の恐竜博物館へ校外学習にでかけました。子ども達は長いエスカレーターや動く恐竜に大興奮。屋外の広場でもおいしいお弁当を食べた後、清々しいお天気の下、たっぷり体を動かして思う存分遊びました。元気いっぱい、充実した一日を送ることができました。

in 恐竜博物館

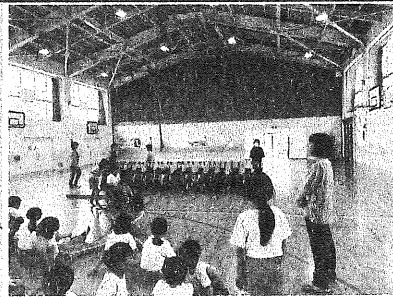
6年生 校外学習

6月13日(金) 6年生が校外学習にでかけました。午前中は子ども歴史文化館で福井出身の偉人について学びました。お弁当を食べた後、午後からは福井駅前で班別研修です。福井由来の史跡を班ごとに回りました。ボランティアの方々に立派に挨拶をしたり、インタビューしたりと、学びの多い一日になりました。修学旅行で今日の学びを生かして行って欲しいです。

in子ども歴史文化館
福井駅前班別学習



4年生 福祉学習 (車いす・高齢者体験)



7月1日(火) 4年生が、総合的な学習で、車いす体験をしました。少しの段差でも力があることや幅が狭い廊下では通行に不安があることも分かりました。この経験で足の不自由な方の視点で学校内を見ることができました。高齢者の疑似体験にも取り組みました。今後は社南地区内を高齢者や障がいのある方の視点で考えていきたいと思います。年間を通して福祉学習に取り組む計画ですので、ご協力をよろしくお願いします。

車いすに乗っている人も押している人も大変だなと思いました。車いすに乗っていて「あれ?困っている?」と思う人がいたら「何かお手伝いする事はありませんか?」と声をかけて手伝ってあげたいです。買い物でも手をあらう時も何もかも車いすに乗って生活するのは難しいなと感じました。

スロープの所で車いすは斜めになるから少しこわかったです。歩いている時は別に気にしないけど車いすではこんなに怖いなんて初めて知りました。足にいろいろな障がいがあるって車いすに乗る人は大変なんだと思いました。

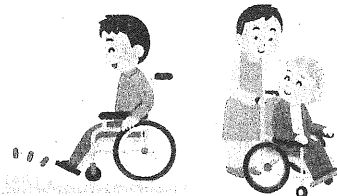
高齢者の人は色のしき別が難しく、足も手も不自由なところが多いので、一人で生活するのはむずかしいと思います。元気な高齢者もいるけど、元気じゃない高齢者も多いことをこの体験で感じました。

安心・安全な学校めざして

不審者対応訓練



VOL.1



6月30日(月) 例年なら、地震による火災発生との想定で避難訓練をしています。今年は秋にずらし、6月に「不審者対応訓練」をすることにしました。学校内に不審者が侵入したことを想定して、職員が通報・連絡・制圧などの練習とともに、子ども達には教室の中に侵入してこないようにバリケードをつくったり、居ないふりをしたりする練習をしました。侵入を許さないような取組はもちろんですが、万が一に備えることも大切です。7月には、災害時の引き渡し訓練を行います。安心して通える安全な学校に向けて年間通して取り組んでいきます。

